

Processing

第0回



松田小学校／寄小学校

0-ステップ 1 : プロセッシングを使えるようにする

PCを立ち上げたら、インターネットに接続しよう。どんなページが出てても、一番上の欄に下記のように半角のアルファベットで打ち込んでね。何か書かれていても、そこにマウスのカーソルをもっていくと青くなるから、そのまま打ち込んでOKだよ。

ここに、<https://processing.org/download/> を打ち込んでエンター・キーを押す



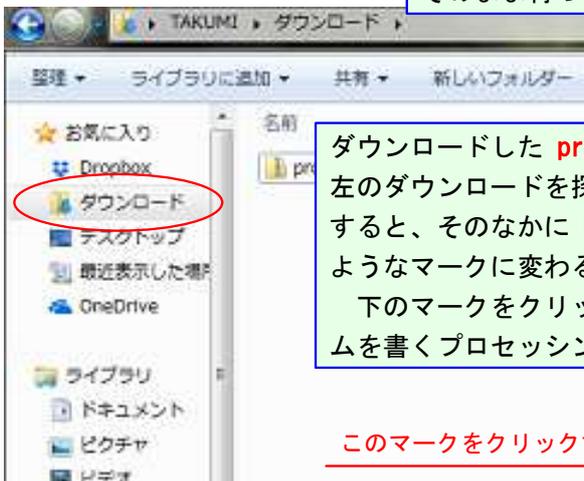
エンター・キーを押すと
下の画面がでるよ。



自分のPCが64-bitなら64-bitを、32-bitなら32-bitをクリックする。どちらだか分からなければ、32-bitをクリックする。すると、**processing-3.5.3-windows32.zip** がダウンロードされるよ。もし、ウィンドウズ10を使っていれば、64-bit だよ。



processing-3.5.3-windows32.zip がダウンロードされるあいだ、**We need your help!** と寄付をもとめる画面になるけど、寄付に応じなくてもダウンロードできるので、このページは無視しても大丈夫だよ。そのまま待っていれば、ダウンロードは終わるんだ。



ダウンロードした **processing-3.5.3-windows32.zip** が見つからなかったら、左のダウンロードを探すとあるよ。それをダブルクリック(2回左クリックする)すると、そのなかに **Processing.exe** があるから、それを左クリックすると下のようなマークに変わるんだ。ここはちょっと時間がかかるかも知れないね。下のマークをクリックすると、ステップ3の画面が開くんだ。これがプログラムを書くプロセッシングの画面だ。

このマークをクリックすると、ステップ3の画面が開くよ。



0ステップ 2 : USBメモリの使い方

作ったプログラムを保存するのが、下の写真のようなUSB (Universal Serial Bus=汎用経路)メモリという記憶装置だ。USBとはパソコンにプリンターなどを接続する決まりのことだけど、USBを表す適切な日本語がないから、USB(ユーエスビー)って呼んでいるんだ。そのうえ、USBメモリのことも略して、USBというようになってしまった。



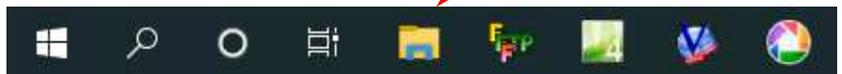
パソコンの本体に保存しても良いんだけど、このパソコンは他のクラスのトモちゃんも使うからね。自分の作ったプログラムは自分のUSBメモリに保存するんだよ。
ちなみに、プログラムは保存されるとファイルと呼ばれるんだ。



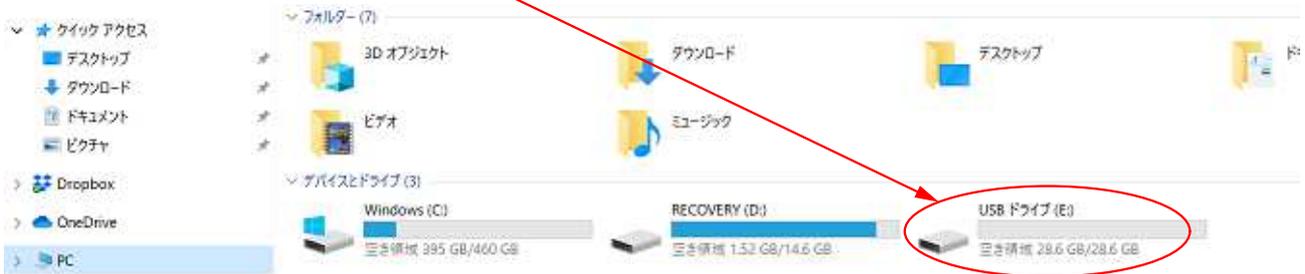
パソコンにはUSBを差す口があるから、パソコンの右か左を探してみよう。USB用ではない差し口もあるから、USBに合うのを探してね。また、USBには裏表があるから、よく形を確かめてから差さないと入らないよ。

USBを差すのはどちらでもOK。

USBを差したら、パソコンの画面の一番下(タスクバーという)を見よう。下のような図柄(アイコン)の中から、茶色い書類のようなの(エクスプローラーという)をクリックしてね。

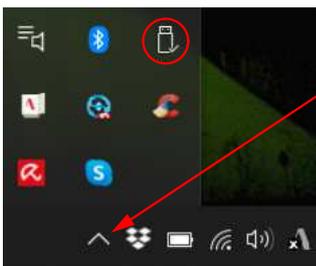


エクスプローラーをクリックすると、下のような画面が現れるよね。各自のパソコンで少し違うところがあるかも知れないけれど、USBドライブ(リムーバブルディスクと書いてあるかも知れない)があればOKだ。ここに作ったプログラムを、ファイルとして保存するんだよ。



これをクリックすると名前を変えることができるよ。でも、ここまでできればOKだ。USBドライブに名前を付けるのは好きな人だけやってね。USBドライブの青色の上で右クリック→<名前の変更>をクリック→名前を変更できるよ。

USBメモリの取り外し方



画面下のタスクバーにある山形をクリックすると、左の画面が立ち上がるので、USB(丸印)をクリックする。



これをクリックすると下の指示が出るのでUSBを取り外すんだ。



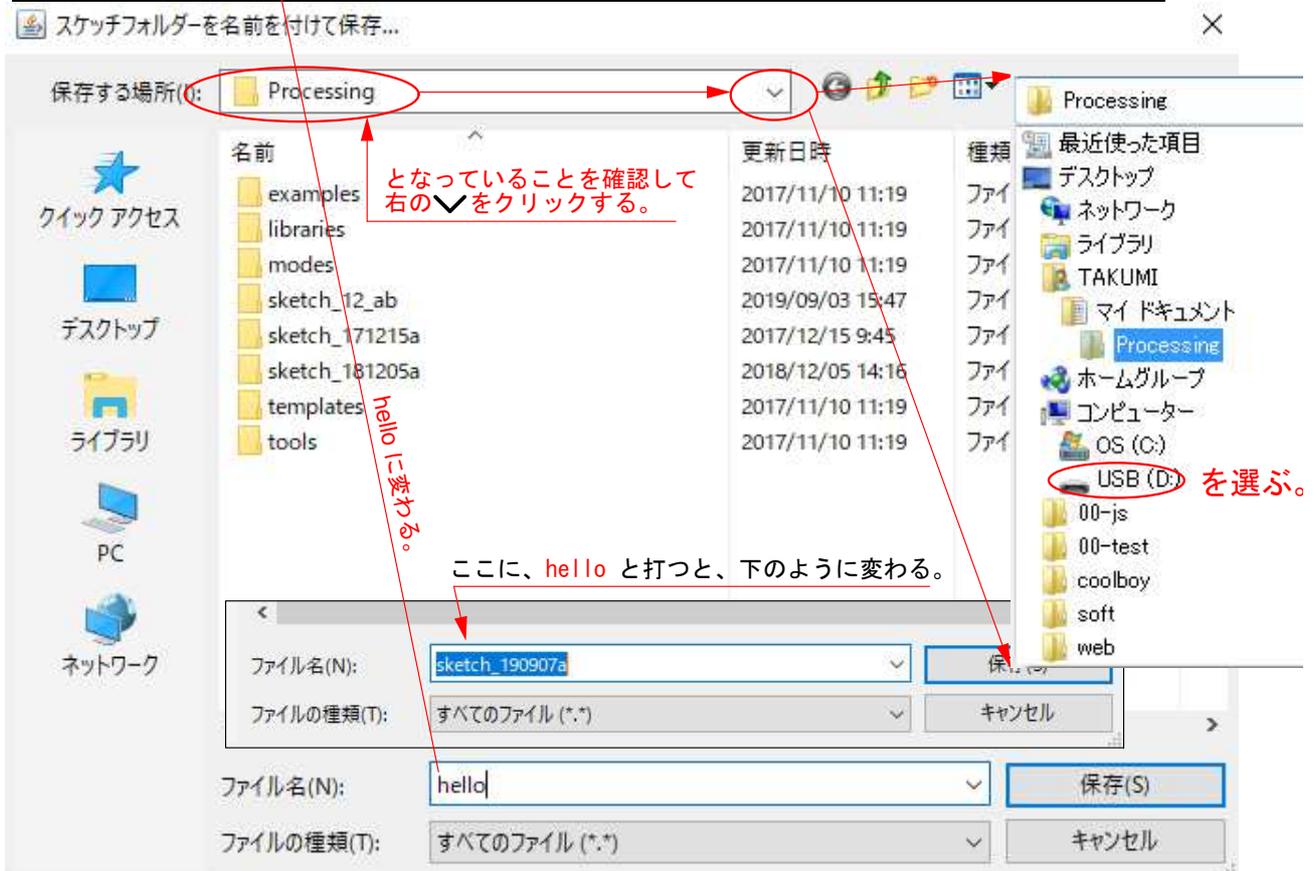
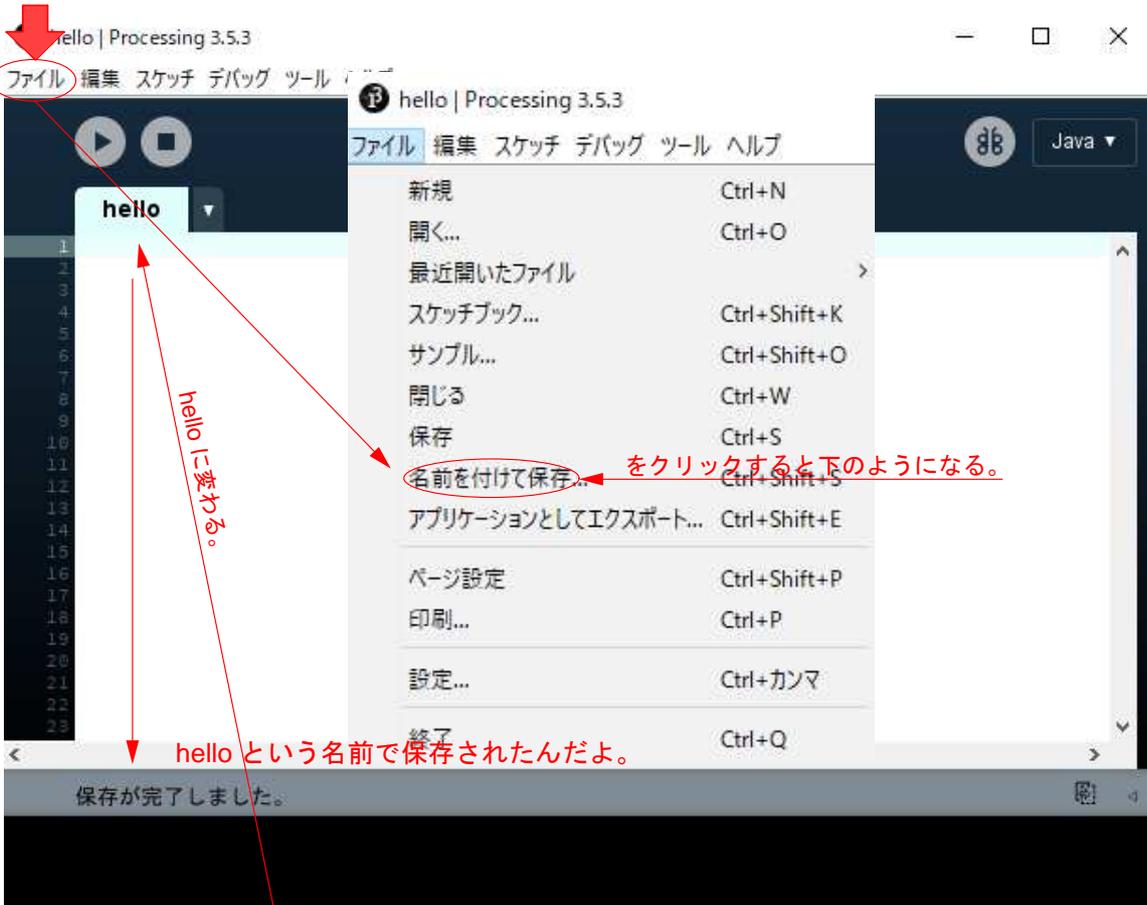
ハードウェアの取り外し

'USB 大容量記憶装置' はコンピューターから安全に取り外すことができます。

エクスプローラー

0-ステップ 3 : 保存 1

最初にやるのは、何も打ち込んでない白紙の画面を保存することなんだ。下の画面のファイルを左クリックしてみよう。その中から**名前を付けて保存**を選ぼう。グレーの部分に「保存が完了しました」ができればOKだ。



0 ステップ 4 : 保存 2 と読み込み

保存の仕方には、もう1つやり方があるんだ。それは「名前を付けて保存」を選んだ後、左側の細長い部分に注目して、そこにあるPCをクリックする。すると、右のような画面がでるはずだ。これは各自のPCによって少し違うけど、Windows (C:) とUSBドライブがあるので、そこでUSBドライブをダブルクリックして矢印のところにUSBドライブと表示させてから、下のファイル名の窓に hello と打ち込めば良いんだ。これで前のやり方と同じように、hello が保存されるよ。



読み込み

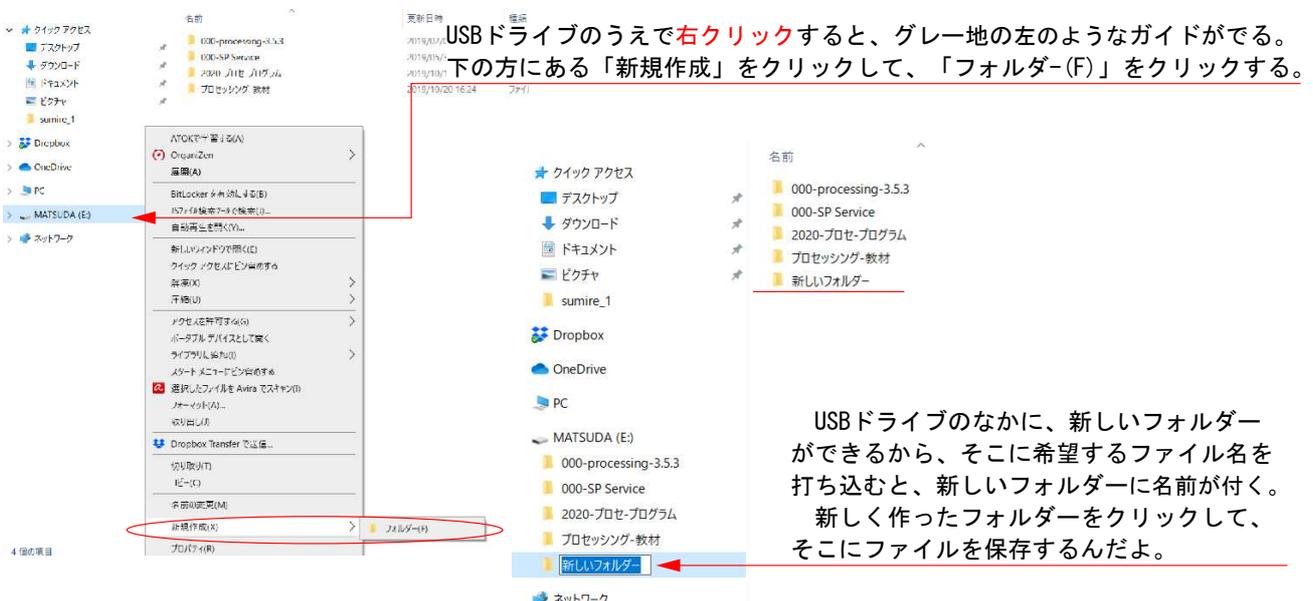
各自が保存したのを、もう一度使いたいときには読み込みをするんだね。ファイル→「開く」で、保存したファイルがずらっとでるから、その中から目的のファイルをクリックすれば良いんだ。

ファイル管理

保存したファイルがたまってくると、似たようなファイルが増えてゴチャゴチャになってくるよね。そんな時は、ファイルを入れるホルダーをつかって、ホルダーに名前を付けて、ファイルは各ホルダーの中に入れよう。ファイルが書類で、ホルダーが書類袋と考えると、イメージしやすいね。

たとえば、april (4月) というホルダーをつかって、4月につくったファイルを入れるんだ。もちろんホルダー名は school でも boy でもOKさ。内容が分かりやすい名前が良いね。

ホルダーを作るのは、USBドライブをダブルクリックしたら、そこで右クリックすると、**新規作成**という項目が見つかる。それをクリックして、april と打ち込めば良い。あとは目的のファイルを左クリックしたまま、ずるずるとホルダーまで引きずって、そこでマウスを放せばOKだ。



0ステップ 5 : プロセッシングを始める前に

プロセッシングはアルファベットで書くので、このガイドを始める前には、各回の最初に5分間のタイピングの練習をしよう。タイピングは練習すれば必ず成果がでるよ。だから、だんだん向上する得点を毎回記録してね。今までのトモちゃんたちの経験では、3回くらい行えばコードを打つのに充分に対応できるようになったよ。5回くらい行えば、不自由は感じなくなると思うな。

このガイドは何も分からなくても、まずコードを打ってプログラムを実行するように作ってあるんだ。プログラムを打つと実行結果に驚くよ。たちまちプロセッシングのトリコになるだろうね。プログラミングは自分で入力したコードが、ただちに結果を生み出すので、<やったぜ！>をぞんぶんに味わえるよ。

タイピングで気をつけるのは、大文字と小文字の違いだね。キーボードには大文字しか書いてないけど、コードで使うのは小文字が中心だから、大文字小文字の表をつくって小文字を想像しながら打つと良いね。とくに注意するのは、Fとf、Tとtあたりかな。



キーボードのスペースキーを押すと、タイピング練習が始まるよ。「スペースキーを押して開始します」って書いてあるところに、英語の文がでてくるから、それを見ながらキーを押すんだよ。次に押すキーが青く変わるからね、それを押せば良いんだ。

そのとき、押す指が青く変わるからね。その指で押すんだ。最初は戸惑うけど、すぐに慣れるから心配はいらないね。



スペースキーを押して開始します。

(日本語入力モードはOFFにしてください。)



出典 <https://manabi.benesse.ne.jp/gakushu/typing/eigonyuryoku.html>



タイピングの練習 英語 と打ち込んで、Enter キーを押して、これをダブル・クリックする。

🔍 すべて 📺 動画 🖼️ 画像 🛍️ ショッピング 📰 ニュース ⋮ もっと見る ⚙️ 設定 🛠️ ツール

約 1,630,000 件 (0.42 秒)

タイピング練習 (英語編) - Benesse マナビジョン

<https://manabi.benesse.ne.jp/gakushu/typing/eigonyuryoku>

タイピング練習 (英語編). 残り時間. 0. 分. 00. 秒. 終了する. P検 × Benesse® マナビジョン. タイピング練習 (英語編). スタート 使い方 ... All Rights Reserved. タイピング練習 (英語編). 成績表.